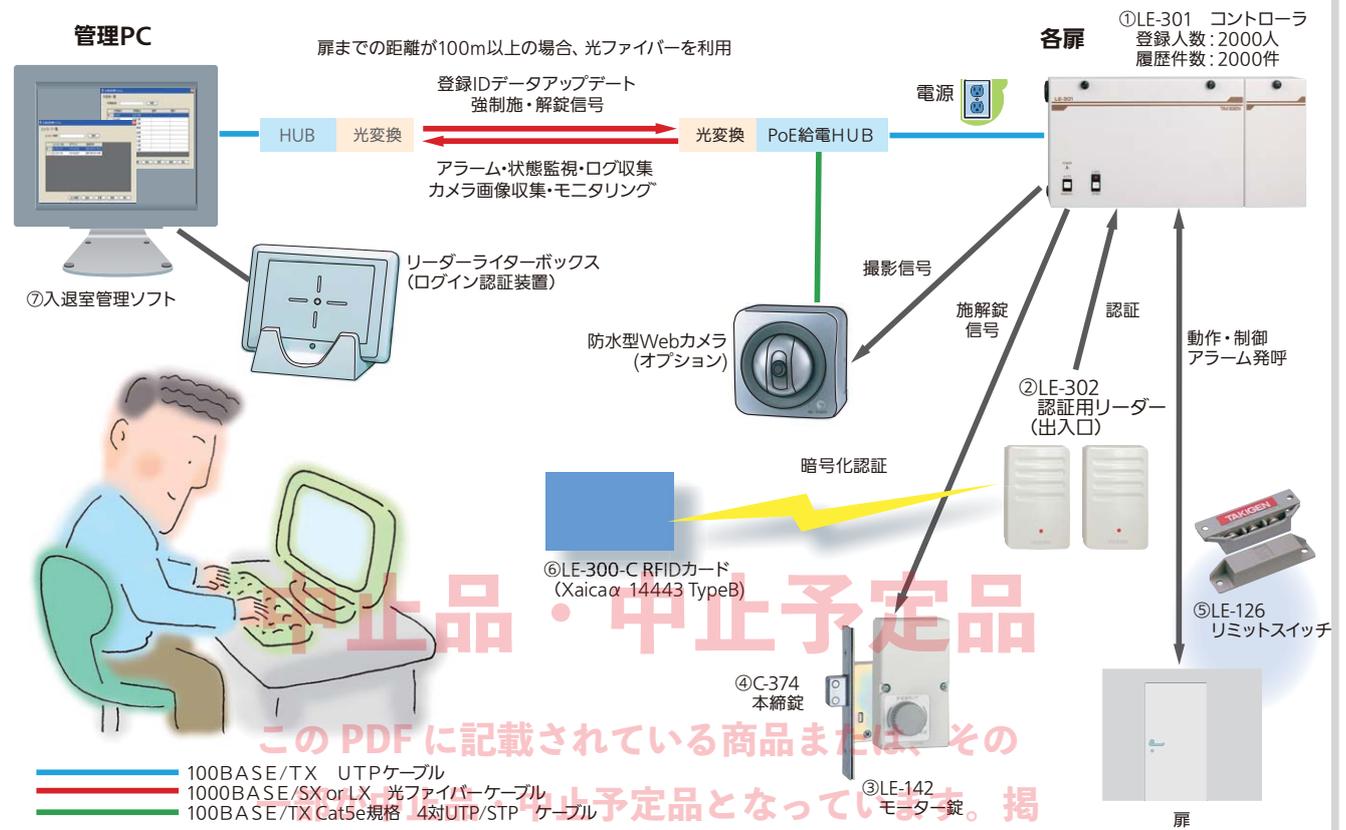


LAN対応入退室管理システム

オフィスセキュリティの基本 入退室の管理と制御をRFIDでがっちりガード

システムの構成



中止品・中止予定品
このPDFに記載されている商品または、その
中止品・中止予定品となっています。掲
載内容は更新していません。ご了承ください。

機器の説明

①LE-301 コントローラ

- 扉の認証、施錠解錠の信号を送ります。
- 扉のログを蓄積します。
- 扉に異常があった場合、管理PCに異常信号を送ります。



②LE-302 認証用リーダー

- RFIDカードの情報を読み取り、認証を行います。
- カードとの通信は暗号化されています。
- 非接触方式



③LE-142 モーター駆動錠前

- 独自のギア比を採用。出力が大きく誤作動の少ない電気錠です。
- 一体型の電気錠ではなく、各種の錠前に対応が可能です。



④C-374 本締錠

- 埋込みタイプで外觀がスッキリします。
- 左右兼用型
- 既存の物を流用することも可能です。

⑤LE-126 リミットスイッチ

- マグネットにより、リードスイッチをON/OFFします。
- 端子カバー付



⑥LE-300-C RFIDカード

- Xaicaα 14443TypeBを採用。運転免許証やパスポート、住基カードに使用されている規格のため、セキュリティ性が高いといわれています。

⑦入退室管理ソフト

- 入退室管理ソフトは、ログイン機能があり、特定の管理者しか使用できません。
- 扉に異常が発生したときに、画面上に警告を表示できます。
- 利用者の登録が行えます。
- カードは初期化できるため、何度も利用することができます。
- 紛失したカードを抹消して利用できなくすることができます。
- 利用者ごとに、解錠可能な扉を設定できます。
- 扉ごとの履歴を抽出することができます。
- 利用者ごとの履歴を抽出することができます。
- 扉の電気錠をリモートで解錠することができます。



LE-300シリーズ

LE-300の特徴

- RFIDカード(非接触照合システム)により、入退室を制限します。
- カードによりセキュリティレベルを設けることができます。
- 入退室履歴を確認することができます。
- カード、新しい扉の新規登録、抹消は一台のPC(サーバ)から行えます。
- 1つの扉で最大2000人まで登録することができます。
- 一台のサーバで大規模な入退室管理をすることが可能です。扉の数に制限はありません。
- 遠隔操作で扉の電気錠を解錠することができます。
- 異常が発生したときに、モニターに警告画面を表示することができます。

LE-300シリーズの優れているところ

- 通信配線は既存のLAN環境を利用できるため、扉(コントローラ)から管理事務所までの配線工事が簡単で安価。
- RFIDカードは、運転免許証、パスポートや住基カード等での実績が豊富な規格を使用していますのでセキュリティも安心(Xaica α 14443 TypeB)。
- 認証はコントローラとリーダー間で行うため、通常のサーバ認証よりも、スピーディーに認証。また、個人情報は現場ではなく、1台の管理PC(サーバ)にあるため安心です。更にカードとリーダー間は暗号化認証により行います。
- モーター錠が面付けのため、既存品の本締錠に取付け可能。扉加工が最小限で済みます。

オプションで実現できること

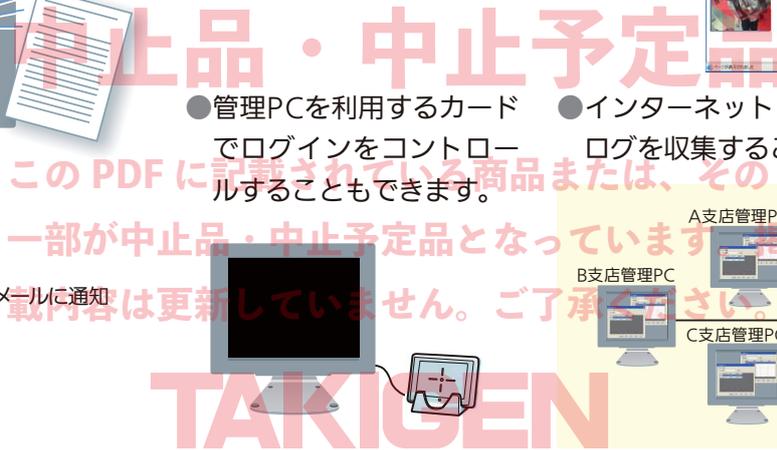
- 扉に異常が発生したときに、特定のメールに通知を送ることができます。



- WEBカメラを取付けて、入退室の履歴と前後数秒の静止画像を確認することができます。



- 管理PCを利用するカードでログインをコントロールすることもできます。
- インターネットを利用して拠点間のログを収集することができます。



お客様の入退室管理システムのご要望をご相談下さい。
システムのカスタマイズも受付けております。

TAFロック

LE-900シリーズ

特徴

- 配線工事が不要で操作履歴がとれます。詳細はお問合せ下さい。



使用例 Example of application



ロッカーや書庫等重要なキャビネットに



住居・事務所用の出入口に



フェンス等のロックに